



ピュアフラワー新聞



2015年11月号

— Pure Flower News —

Vol.18

＊バラ色の人生！

バラの花は、古くから様々な偉人にも愛されてきました。愛の象徴として知られていますが、「バラ色の人生」という歌や言葉のように、人生の素晴らしい瞬間を表現するときにも用いられています。今回はそんな意味を表す、外国のことわざ・格言をご紹介します。

Life is not a bed of roses.

“人生はいつもよいとは限らない”

まさしくバラ=バラ色の人生を表した言葉です。

The fairest rose is at last withered.

“どんなに美しいバラも、やがてしおれる”

日本で言う「盛者必衰」。どの国にも似た言葉があるものですね。

Gather ye rosebuds while ye may.

“（若いうちに）楽しめるときに楽しめ”

直訳すると、「バラのつぼみは摘めるうちに摘め」。「命短し恋せよ乙女」とも。

言葉は違えど、どれも「素晴らしい時間は限られている」という意味。私たちが毎日をバラの花のように大事に育てていきたいものですね♪



＊ 今月のワンポイントレッスン

今月のワンポイントレッスンは、バラのお手入れ方法について。元気がなくなってしまったときの対処方法もあわせてご紹介しています。こちらを参考に、ぜひバラを楽しんでみてください♪

バラのお手入れ方法

バラがぐったりしてしまったら…

【1】
茎の下の方の余分な葉っぱを取ってください。
より水が吸いあがりやすくなります。



【2】
茎はななめに切ってから、花びんに生けてください。
ななめに切ることで、水を吸い上げる面積を広くします。



【1】
新聞紙の上にバラを置き、まっすぐに形を整えます。



【2】
手巻き寿司のように、くると新聞紙を巻きます。

【3】
茎をななめに切り、すぐに水の中に入れ、1～2時間待てば元気に！